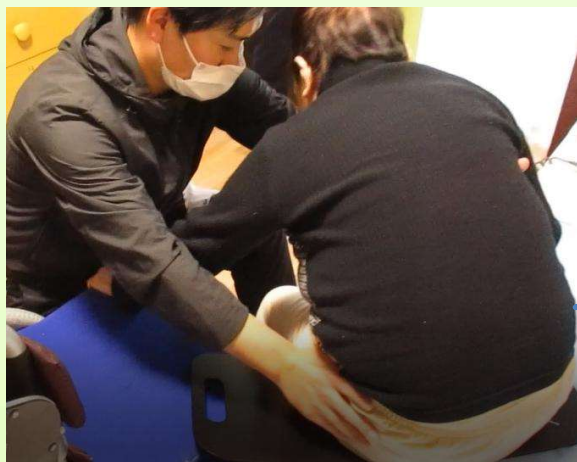




# ノーリフティングケア

ノーリフティングケアとは、介護される側・する側双方において安全で安心な「抱え上げない・持ち上げない・引きずらない」ケアのことを言います。ご利用者の今持っている能力を評価し、適切な福祉用具や環境を調整することで、現状の体や生活の機能を維持します。



座れる方はスライディングボードという滑る板のようなものを使って移乗します！



スタンディングリフトで立つことをサポートします。



安定した姿勢づくりや体のリラックスを目的としてクッションでポジショニングなどもします！

抱えて移乗する方には、ハンモックのように包んで移乗ができるリフトを使います。ご利用者や職員も負担なく移乗ができます！





# ノーリフティングケア(福祉用具紹介)



スライディングボード  
モジュール型車椅子



スタンディングリフト



床走行式リフト



スライディンググローブ

スライディングシート



スライディンググローブはいつでもどこでも使えるように、ウエストポーチで携帯しています😊



# ノーリフティングケア(環境改善)

腰痛や体調の不調(損傷)は日頃の姿勢やその頻度、力の使い方によって起こります。  
何気ない作業姿勢が、実は体に負担をかけています。  
姿勢の見直しと、環境の改善を行い負担のある姿勢を少しでも減らす取組を行っています。

before

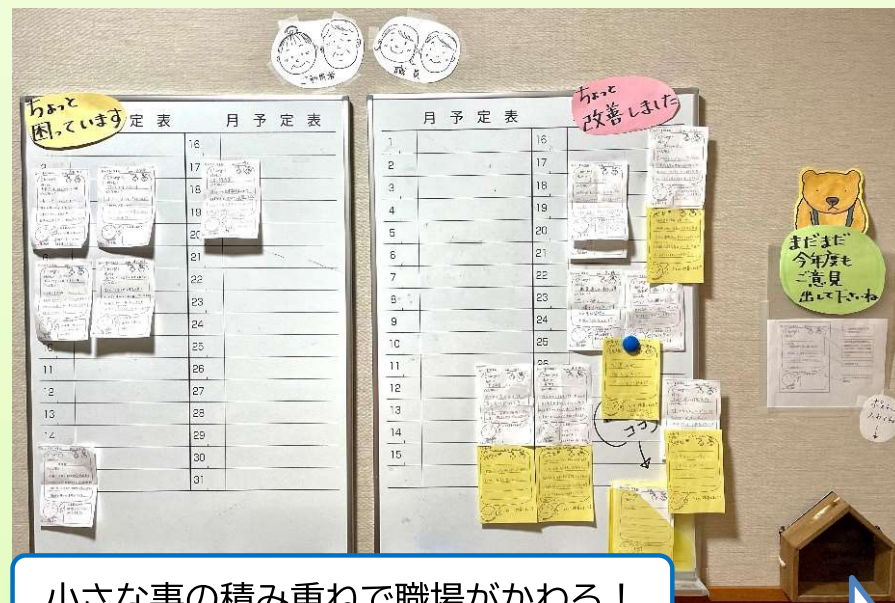


消毒液の高さが低く、腰を曲げ消毒しなければならない。腰を曲げての作業は腰痛の原因です。

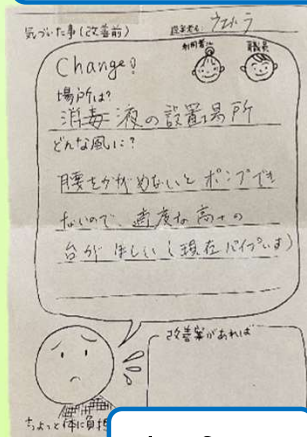
after



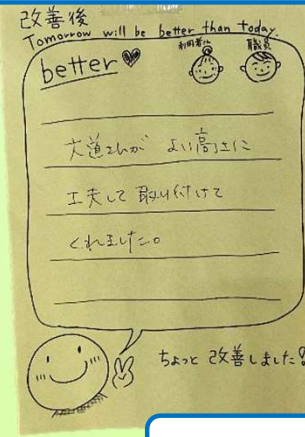
消毒液の高さを調整することで、腰を曲げずに消毒する事ができるようになった。



小さな事の積み重ねで職場が変わる！



before



after

ご意見箱を設置し、施設内の環境、お困りごとを受け付けています。





# ノーリフティングケア(姿勢)

before



腰を曲げたまま、荷物を持ち上げる。

after



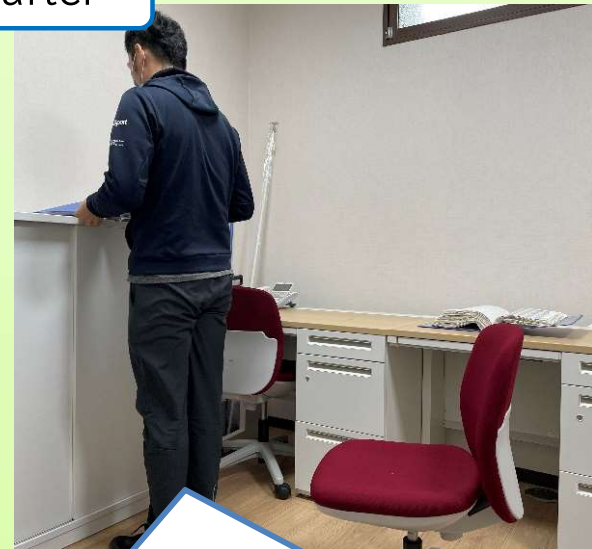
腰を下ろして、できるだけ荷物を自分の近くに引き寄せて持ち上げる。

before



座ったまま体をひねって、物を取る。

after



体をひねらず、物に近づいて取る。



# ノーリフティングケアにまつわる様々な声

体が突っ張るような筋緊張が高い方がおられます。でもそれが、リフトを使って移乗の介助をすると、自然と緊張が緩んでリラックスされます。ノーリフティングケアのメリットを実感しています。



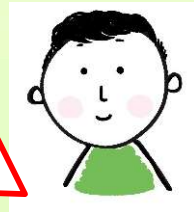
特養 職員



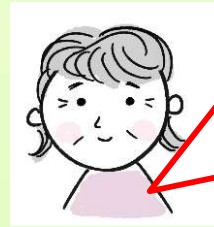
ショート担当

送迎のとき。車の座席に乗りこんだものの、もう少し奥に座ってもらいたいことがあります。そんなときには、スライディンググローブを使って、座り直す介助をしています。

あるご家庭では車いすからベッドへ抱えて移乗されていました。そこで、スライディングボードを試してみました。なんと、抱えなくてもご自分の力でベッドまでぼちぼち移ることができました！



デイサービス担当



デイサービスご利用者

(スライディンググローブで)体をなでてもらったら、気持ちよかった。家でも(家族から)やってもらいたいから、ケアマネさんに頼んでグローブを買ってもらいました。

施設のご利用者の皆さんが、車いすにきちんと座っておられますね。その方ひとりひとりの、姿勢やケアの方法が検討されて、福祉用具が調整できていることはとても大切なことです。



外部講師・協力者



居宅  
ケアマネジャー

ベッドで寝ているご本人を引っ張り上げようとするご家族。スライディングシートを使う介助をご紹介しました。「やってみます」と言ってくださいました。



# 口腔ケア

口腔ケアは、虫歯や歯周病予防のためだけでなく、全身の健康状態にも関係しています。多種職と連携をとり、口腔清掃や口腔体操を組み合わせ、より口腔ケアの効果を高めています。「口からおいしく食事を」という想いを大切にしています。



月1回の口腔ケア推進員会では、テーマを決めて歯科医師による口腔ケア指導を実施。

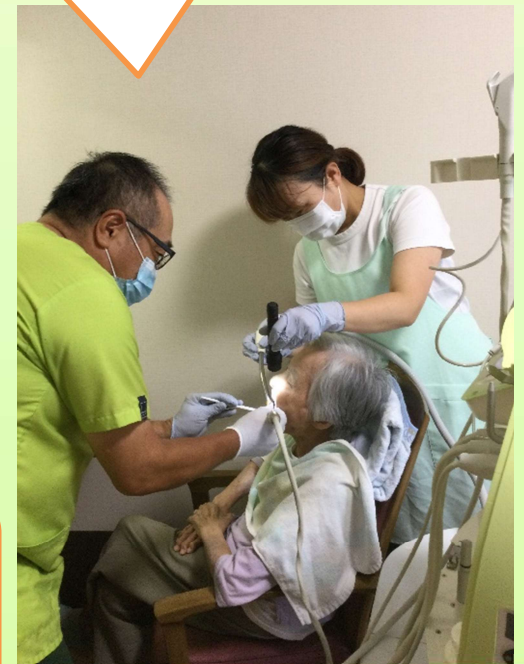
歯科医師、歯科衛生士による口腔内評価を行い、口腔内の異常を早期発見するように努めています。



歯科医師の指示のもと専門的な口腔ケアを歯科衛生士が行います。



口腔状態にあった適切な口腔清掃の指導や助言のもと、グループスタッフは口腔ケアを実施し、口腔内の健康維持に努めています。





# 食事(食事形態)

日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2013(以下嚥下調整食2013)に則て、ご利用者の嚥下機能に合わせた食事形態での食事を提供します。

## 食事形態

コード	施設名称	形態
レベル 0j	嚥下開始食 (ゼリー)	均質で、付着性・凝集性・硬さに配慮したゼリー
レベル 0t	嚥下開始食 (とろみ)	均質で、付着性・凝集性・硬さに配慮したとろみ水 (中間とろみ又は濃いとろみ)
レベル 1	嚥下食1 (ゼリー食)	均質で、付着性・凝集性・硬さ、離水に配慮したゼリー (プリンやムース状のもの)
レベル 2	嚥下食2-2 (ペースト食)	ピューレ・ペースト・ミキサー食などでべたつかずまとまりやすいもので不均質なものを含む
レベル 3	嚥下食3 (ソフト食) 未実施	形はあるが、押しつぶしが容易、食塊形成や輸送が容易、咽頭でばらけず嚥下しやすいように配慮されたもの。多量の離水がない
レベル 4	嚥下食4 (きざみとろみ食)	硬さ、ばらけやすさ・貼りつきなどのないもの。箸やスプーンで切れるやわらかさ



嚥下開始食(とろみ)



嚥下開始食(ゼリー)



嚥下食1(ゼリー食)



嚥下食2-2(ペースト食)



嚥下食4(きざみとろみ食)





# 食事(行事食)

身体状況、栄養バランス、食べやすさ、嗜好等に配慮した献立を提供します。また、手作り昼食やおやつ作りを行い、おいしく、楽しい食事環境に取り組んでいます。

七夕そうめん



サンドイッチランチ



手作り昼食  
お好み焼きと  
焼きそば

手作り昼食  
すき焼き鍋

にぎり寿司定食



おはぎ定食



嚥下調整食

寿司風とろみ粥



おはぎ風ゼリー



# くにうみの里の取り組み

コンセプトは「コミュニティデザイン」

“つながろう” 人と 地域と くにうみの里

この地のエピソードを大切にして  
人と人がつながる仕組みをつくる

次ページより取り組みの一部をご紹介します。

◆ 資料中のマークについて ◆



特養  
入所者



ショート  
ステイ  
利用者



デイサービス  
利用者

※ 左記サービス  
ご利用の方が  
対象となります





# くにうみ美術館

くにうみ美術館の展示は毎月変わります。様々なアートを楽しんでいただけます。  
(展示作品は地域のみなさまにご協力いただいています)



# 寺子屋くにうみ

外部講師の協力を得て現在は、Zoomを活用してリモートでのレッスンを行っています。

## 書道くらぶ(リモート)



毎月第3月曜日15時からレッスンを行っています。書けた作品は、その場でLINEを使ってアドバイスを受けることができます。



特養

## ピアノ教室(リモート)



毎月第2、第4水曜日14時からレッスンを行っています。先生からの課題曲や弾いてみたい曲と一緒にレッスンしています。





# くにうみ音楽会

ご利用者・ご家族・地域の皆さま・ボランティアの皆さまにご協力いただき、ご利用者はもちろん、地域の方も一緒に音楽を楽しんでいます。

※感染症予防のため現在は自粛しています。また、音楽会を開催できる日をお楽しみに！



佐渡 裕&スーパーキッズ・オーケストラ  
お出かけコンサート in くにうみの里





# ワークショップ



平成29年  
五感で描くつながる絵

はじまりはここからでした

令和3年 メッセージカードを作ろう



ワークショップは不定期開催。  
これまでは地域の方が講師を務めてくださって  
いましたが、現在は職員と共に楽しんでいます。  
ご利用者と地域の方、子どもたちが一緒に楽  
しめる日が来ますように。

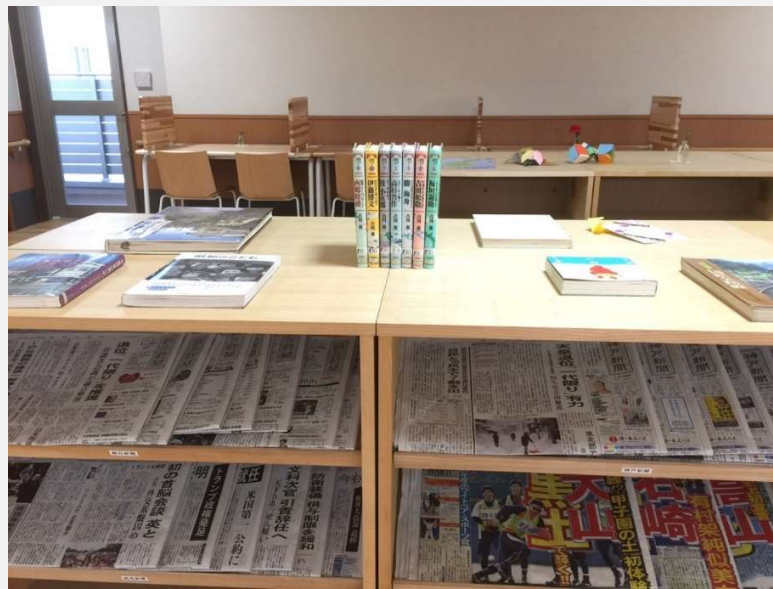


令和3年 苔玉盆栽を作ろう

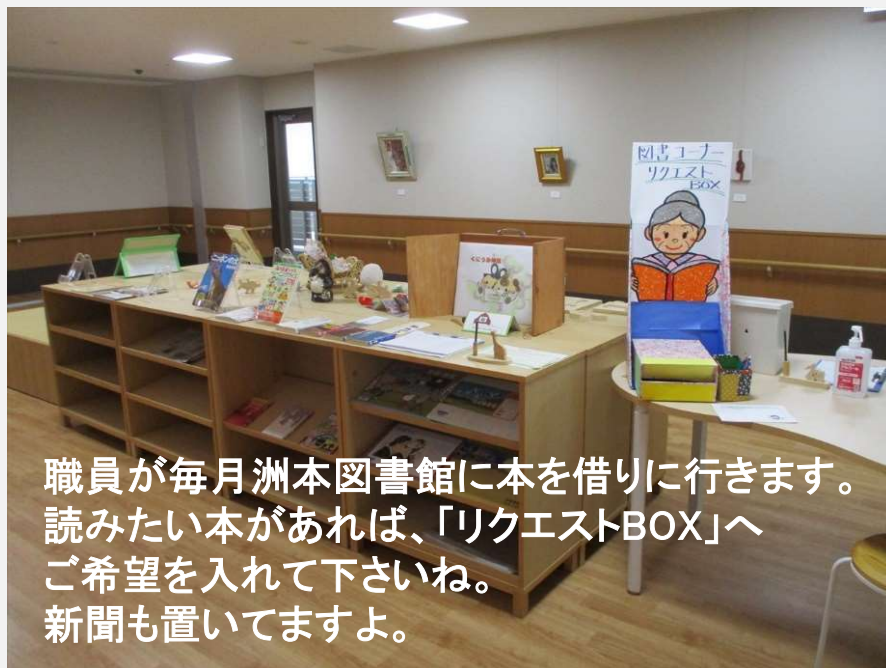




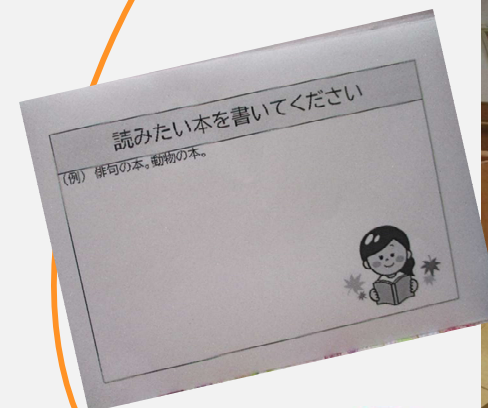
# くにうみの里ライブラリー



ご利用者が作っていただきました！



職員が毎月洲本図書館に本を借りに行きます。  
読みたい本があれば、「リクエストBOX」へ  
ご希望を入れて下さいね。  
新聞も置いてますよ。





# 選べる理容師・美容師さん



「自宅にいるときのように、馴染みの美容院へ通いたい。」  
くにうみの里には4店から理容師・美容師さんが来てくれます。



※画像はH31年時点のものです





# シューフィッティング



シューフィッター

島内唯一、『シューフィッター』の資格をお持ちで、在宅や施設の高齢者へ訪問され、転倒や病気の予防の観点から、足に合わせて靴を調整し、また、選び方の指導をされています。



ご利用者に  
「足に合った靴を履いてもらいたい。」  
そんな思いからはじまった取り組み。  
シューフィッターさんが定期的に訪問くださいます。  
足元の相談ができ、トラブルに合わせて靴を調整してくださいます。

(調整料金別途 ¥300～実費)



# “つながろう” 人と地域とくにうみの里

まだまだ続く

くにうみの里の取り組みはこちらからご覧いただけます。

くにうみの里  
Facebook



くにうみの里  
ホームページ



くにうみの里  
Instagram



☎ 0799-22-3344 Fax 0799-22-1188

✉ info\_kuniuminosato@hwc.or.jp(代表)



… To be continue …